

# 「この方位の吉日はいつだ」

## FortuneDirector ver1.6 使い方

FortuneDirectorは九星気学に基づき鑑定日のユーザー（被鑑定者）の吉凶方位を算出し方位鑑定を行うアプリで、固定ユーザーとマルチユーザーに対応しています。年盤、月盤、日盤、時盤の表示に加え、これらを同心円状に並べた統合盤表示で方位の吉凶を俯瞰することができます。基本となるユーザーの誕生日から九星プロフィールを算出し、鑑定日における吉凶方位を方位盤に表示します。Ver1.5から時盤も実装され、鑑定の幅が広がりました。ver1.6では、時盤を前面へ配置、干支の回座表示盤の追加（タブ表示）、年月日送りの操作性向上、直近の吉日と同会被同会を同一タブに配置などが変わっています。

本アプリの最大の特徴は直近の吉日を簡単に知ることが出来ることで、次のような特徴があります。

### <特徴>

1. 指定の方位が吉となる直近の日付と、輪重吉方、大開運日、年月同盤となる直近の日付を簡単に割り出すことができます。
2. 指定の星と同会する、又は被同会する直近の日付を簡単に割り出すことができます。
3. ある方位を用いた時の方徳、方災、およびその方位と星の象意を簡単に知ることができます。
4. そのほか次のような機能を備えています。

年盤、月盤、日盤、時盤の4盤を実装、盤外周に方位の吉凶をシンボルで表示  
方位神、輪重吉方、同会吉方、大三合吉方、三合法、土用殺に対応  
三合局の方位をグラフィック表示、天道のグラフィック表示  
九星、干支、蔵気、傾斜法による性格鑑定  
四盤掛け（ト占）の星の相生をワンタッチで導出  
年間、月間、当日運勢鑑定  
年、月、日の吉凶状況を俯瞰できる統合盤表示  
鑑定日の中宮星、十干、干支、その年の主要節気表示  
九星気学の初歩的な用語の豆知識  
4 + 1鑑定ユーザー/マルチ鑑定ユーザーに対応

### <九星算出基準>

九星気学発祥の古代中国では太陰暦が用いられていましたが、暦と四季の周期との間にずれが生じて農耕等に不便であったため、本来の季節を知る目安として、太陽の運行を元にした二十四節気が暦に導入されました。

九星気学は二十四節気がベースとなっており、立春が年の始まりで2月4日頃となります。また、二十四節気は12の節と12の中とに分けられ、節と中で1ヵ月となります。節の入り日が月の始まりで太陽暦の月初めとは異なり数日遅れています。グレゴリオ暦に慣れた現代人には違和感がありますが、二十四節気では1月1日から立春前日までと、各月1日から節の入り日前日までが前年、前月の扱いとなります。

そのため九星気学では、1月1日から立春の2月4日頃以前に生まれた方は前年の生まれとなり、干支は前年の干支となります。

本命星、月命星を導き出すときにも年初め、月初めの生まれの方は前年、前月生まれになり、グレゴリオ暦で導き出す本命星、月命星とは異なる星になります。

本アプリは二十四節気に基づいてユーザーの九星プロフィールを算出しています。

なお、本アプリは2099年まで対応しています。過去分は1925年以前には対応していません。

## 1. 画面説明

✪ 九星気学で占ってみよう / この方位の吉日はいつだ FortuneDirector ver 1.6.0

この方位の吉日はいつだ 星干支と性格 年間運勢 月間運勢 本日運勢 四盤掛け 方位図 豆知識 動作条件

**直近の吉日**  
『吉の選択』で選択した吉の発生時期を探索。  
輪重吉方以外は方位指定で絞り込みが可能。

**直近の同会・非同会**  
指定の同会または非同会の発生時期を探索。  
方位を指定して絞り込みが可能。

FortuneDirectorの全体画面です。ver1.6ではタブに補助的に実装された時盤を日盤の隣に配置し画面寸法が一回り大きくなりました。

機能的に3つのブロックに分かれています。

- ①ユーザープロフィールセクション
- ②運行版セクション
- ③機能選択セクション

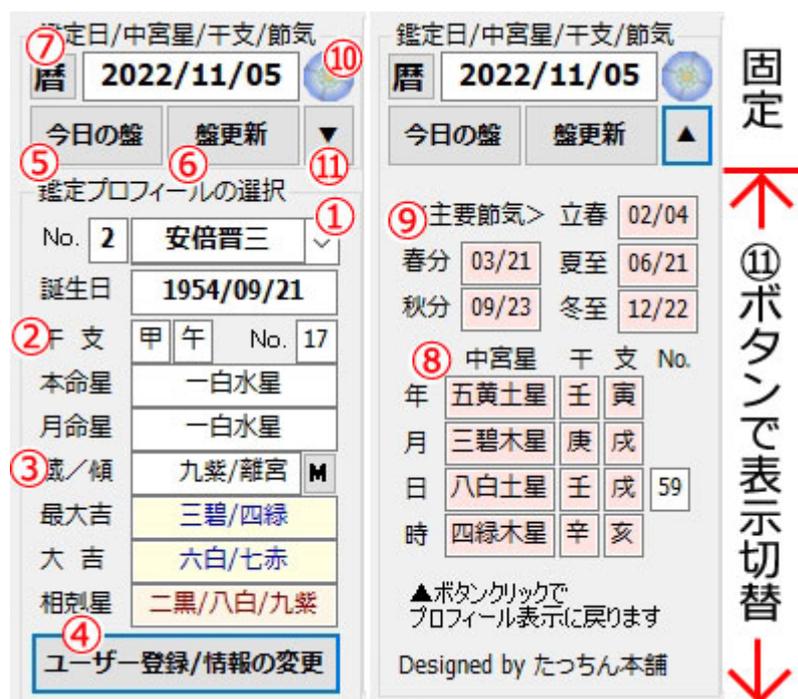
それぞれの働きを順を追って説明します。

FortuneDirectorの基本的な使い方は、鑑定するユーザーを登録して、鑑定年月日を指定するだけです。これでユーザーの吉凶方位を表す方位盤（年盤、月盤、日盤、時盤）が更新され方位の吉凶と年月日の運勢を知ることができます。

また、本アプリを起動すると最後に鑑定したユーザーのプロフィールに基づき、PCの時計の今日の方位を鑑定し、年、月、日、時の運行盤が更新表示され今日の吉凶方位を知ることができます。

## <ユーザープロフィールセクション>

## 2. ユーザープロフィールと干支・二十四節気



左:ユーザープロフィール

右:鑑定日情報

ユーザープロフィールと鑑定日に関する情報がボタン切り替えで交互に表示されます。⑪のボタンをクリックするとこの二つの画面が切り替わります。画面上部は固定で、ボタン⑤、⑥、⑪の下部分が切り替わります。

**ユーザープロフィール**は、誕生日で決まる本命星、月命星、相生・比和星と相克星で、これらは九星気学で方位鑑定的基础となる重要な情報です。また、ユーザー登録、選択をここでを行います。

①この矢印をクリックするとプルダウンメニューが開き登録されているユーザー一覧が表示され、その中の1つをクリックするとユーザーが選択されます。4つの登録枠とビジター枠が一つあります、ビジター枠は一時使用に限られ、登録保存されません。

②ユーザーの干支と順番を表示します。干支は10干と12支の組み合わせになり、最小公倍数が60になるので60通りの組み合わせがあります。甲子から始まり何番目の干支になるかが干支の順番です。

③ユーザーの「蔵気」と「傾斜宮」を表示します。蔵気、傾斜宮は隠れた資質を示します。

**Mボタン**は性別を記すためのボタンで、傾斜宮が五黄土星の中宮となると、本命星と月命星が五黄土星のときに必要となります。出番は少ないので忘れることもあるかも知れませんが、無指定は男性として扱われます。このボタンはサイクリックに表示が変わります。Mが男性、Fが女性です。Fの時には文字色が赤に変わります。

④「**ユーザー登録&情報の変更**」ボタンです。これをクリックするとユーザー登録画面が開きます。登録方法は次節を参照してください。

**鑑定日に関する情報**には年、月、日、時に対する中宮星、干、支が並んで表示されます。これも方位鑑定で重要な情報です。

⑤「**今日の盤**」ボタンをクリックするとPC内蔵時計の『今日』の鑑定を行いその結果が盤に表示さ

れます。また、同時に時盤は自走モードに切り替わります。その時の日付と時刻は⑦の鑑定日の現在時刻に切り替わります。

⑥「**盤更新**」ボタンをクリックすると鑑定日欄に表示されている日付で再鑑定しその結果が盤に表示されます。鑑定日欄は手入力で変更することができます、変更したらこのボタンで更新します。

⑦「**暦**」ボタンをクリックするとカレンダーが開き鑑定日を指定することができます。カレンダーの操作は次節を参照してください。

⑧年、月、日に対する中宮星、干、支が並んで表示されます。干は10種、支は12種でその最小公倍数は60になり、干支には60種類の組み合わせがあります。日の左にあるNoは全部で60の組み合わせのある干支の何番目に相当するかを示しています。

⑨鑑定年の主要節気として立春、春分、夏至、秋分、冬至の月日が表示されます。立春で九星気学上の1年が切り替わります。つまり立春前の生まれの人は前年の生まれと見なされます。

⑩年、月、日、時盤の吉凶を1つの盤上に並べて表示します。最外周に年の方位神も合わせて表示します。これで方位の吉凶状況を俯瞰できます。このボタンをクリックすると統合盤の表示が交互にOn/Offします。この状態は記憶され、次回立ち上げ時同じOn/Off状態が再現します。

⑪プロフィール表示と鑑定日情報の切り替えボタン。起動時にはプロフィールが表示されます。

### 3.1 ユーザー登録/選択(4+1ユーザー対応)

動作条件設定で「マルチユーザー対応」のチェックを外した状態で**4+1ユーザー**対応となります。

先のログインユーザーの選択のプルダウンメニューでユーザー/登録枠を選択し、「ユーザー登録 & 情報の変更」ボタンをクリックするとこの画面が開きます。

次の手順でユーザー登録を行います。

①のニックネーム欄にユーザー名を入力します。

②の誕生日欄にユーザーの誕生日を入力します。西暦で 2020/10/10 のようにスラッシュで区切ります。

③誕生日の入力では、「**暦**」ボタンをクリックしてカレンダーで誕生日を入力することもできます。

④誕生日に間違いがないことを確認したら「**登録**」ボタンをクリックします。

この画面で既に登録されているユーザーを抹消することもできます。

⑤「**消去**」ボタンをクリックするとニックネームと誕生日がクリアされます。続けて「**登録**」ボタンをクリックすると表示されていたユーザーの登録が抹消されます。

⑥「キャンセル」ボタンをクリックするとすべての作業がキャンセルされ変更は破棄されます。

「暦」ボタンをクリックするとこのカレンダー画面が開きます。日付の背景の黄色は設定されている日付を示します。



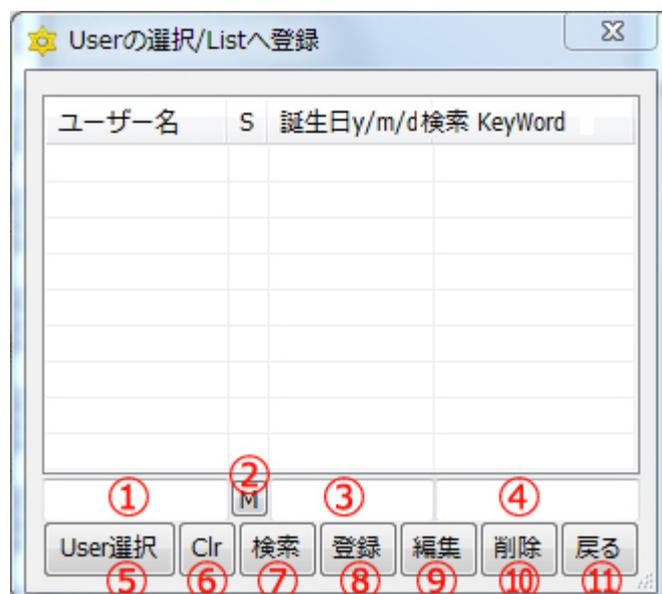
この例ではカレンダーの日付は2016年5月9日になります。ここで選択した日付が誕生日あるいは鑑定日として使われます。

- ①「今日」ボタンをクリックするとPCの時計の今日に設定されます。
- ②、③のUp/Downで年、月を上下させることができます。
- ④、⑤のプルダウンでメニューを開きメニューから年、月を選択して入力することもできます。
- ⑥日の指定は数字を直接クリックします。日がクリックされると表示されている年、月とクリックされた日が入力されこの画面が閉じます。

キャンセルボタンはありませんがフォームの閉じるボタン「x」をクリックしてキャンセルします。

## 3.2 ユーザー登録/選択 (マルチユーザー対応)

動作条件設定で「マルチユーザー対応」にチェックした状態でマルチユーザー対応となります。



「ユーザーの選択/登録」ボタンをクリックするとこの画面が開きます。

下段のボタンで操作します。①～④でユーザー情報を登録します。

## (1)Userの登録

①にユーザー名、②で性別指定、③に西暦で/(スラッシュ)で区切って誕生日、④に検索に使うKeyWordを入力します、続けてEnterキーを押すか、⑧「List登録」ボタンをクリックすると①～④のユーザー情報が登録されます。

誕生日は 西暦/月/日 の表記になります。

例: 1987/01/12

## (2)Userの選択

リストのユーザーの行をクリックして、⑤「User選択」ボタンをクリックします。選択したユーザーの名前と誕生日が入力され、鑑定が始まります。

ユーザーの行をダブルクリックしても同じようにユーザーを選択できます。

## (3)Userの検索

①、③、④に検索したいユーザーに対応する語句、日付を入力します。⑦検索ボタンをクリックすると指定した語句、日付けを含むユーザーを検索し、該当するユーザーの行で止まり反転表示します。①、③、④で検索に使わない欄は空白のままにしておきます。

検食用KeyWord欄にはユーザーに関連する語句を記入しておくことと検索に便利です。

検索は①、③、④の検索語の有無の論理積で評価します。検索は完全一致ではなく部分一致で検索されます。②の性別は検索には用いません。

続けて検索する場合は、⑥「検索ボタン」をクリックします。末尾に到達するまで検索を継続することができます。

検索結果が反転表示状態で「Userの選択」をクリックするとUserを選択することができます。

⑤「Clr」で検索語①、③、④を消去できます。

## (4)Userの編集

編集したユーザーをクリックして反転させて⑨「編集」をクリックします。すると、リストに表示された内容が①～④にコピーされます。①～④で編集を行い、編集が終わったら⑧「登録」をクリックします。

## (5)Userの削除

削除したいユーザーをクリックして反転させて、⑩「削除」をクリックします。

## (6)ユーザーリストの保存

ユーザーリストのファイル名と保存フォルダは固定です。初めて保存する場合、MyDocumentに\_9star の名前でフォルダが作成され、UserList.txt の名前でユーザーリストがテキストファイル形式で保存されます。

ユーザーリストファイルパス C:\Users¥(PCユーザー名)\Documents¥\_9Star ¥ UserList.txt

## (7)ユーザーリストを外部で作成

ユーザーリストは簡単なテキストファイルですので、別途作成し、利用することができます。

その書式は、

- ・1ユーザー1行
- ・1ユーザーの登録項目は、ユーザー名、生年月日、キーワード、性別の4つ
- ・登録項目をカンマで区切る、以下に例を示します  
 安倍晋三,1954/09/21,総理大臣,M  
 小池百合子,1952/07/15,東京都知事,F
- ・ファイル名は UserList.txt (固定です)

※名前、キーワードにカンマを含めることはできません、データの区切り文字として使用しています。

## (8)戻る

⑪「戻る」をクリックすると、ユーザーを選択せずに戻ります。但し、それまでに登録したユーザーはそのまま保存されます。

## 3. 3 統合盤



「2. 干支と二十四節気」画面⑩の統合盤をクリックすると、左のように年盤、月盤、日盤、時盤の吉凶状況が同心円状に表示され、各方位の吉凶状況が一目で把握できます。

◎は最大吉、○は大吉と吉、●は凶と大凶を表し、☆が輪重吉方、◇が同会吉方、□が大三合吉方を表します。

最外周は、方位表示と年盤の方位神の回座状況を表します。☆が吉の方位神、★が凶の方位神になります。

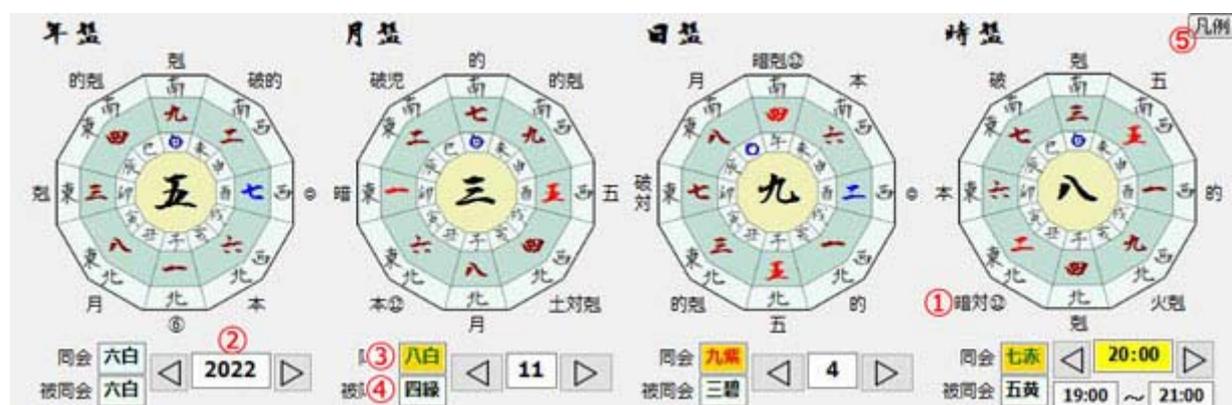
これら吉凶の内訳は、表示されるシンボルマークをクリックするとそれに対応する盤(年、月、日、時)の方位の吉凶コメントとして表示されます。表示されるコメントは、「5. 方位の方徳、方災及び象意を見る」と同じ内容です。動作的には各盤の方位の九星数字あるいは吉凶文字シンボルをクリックしたのと同様です。

左右矢印ボタンで鑑定日を送ることができます。「日+」が進める、「日-」が戻すで、日付表示は割愛しています。アプリ本体と並べてお使いください。

※この盤のフォントは変更できません。

## <運行盤セクション>

### 4. 運行盤を見る



運行盤は年盤、月盤、日盤、時盤が並んで表示されます。

①それぞれの盤の周囲には、その方位の吉凶の要素を文字シンボルで表示しています。

盤の漢数字の色はその数字のある方位の吉凶を表します。青は最大吉、緑は大吉、黒は吉、暗赤は避けたい凶、赤は絶対避けたい大凶となります。動作条件で色なしにすることもできます。

吉凶の文字シンボルあるいは盤の中の数字を左クリックするとその方位の吉凶コメントと象意が表示されます。(5.方位の方徳、方災お呼び象意を視る 参照)

②この欄にはそれぞれ年、月、日、時が表示され、隣の三角の送りボタンで送ることができます。

③同会欄の文字色で同会した星と本命星の関係を知ることができます。

同会する星が相生の関係の星の場合は「緑」、相克の場合は「赤」で表示されます。

また背景色で同会している星の吉凶を知ることができます。濃い黄色が最大吉、大吉方位、薄いシアンが吉方位、橙色が凶方位を示します。同会星が中宮した時と年盤の同会は薄いシアンで表示されます。

緑文字・黄色背景がベストで、赤文字・橙色背景はワーストの組み合わせになります。

ベストケース: 同会 九紫 相生の星 + 最大吉に同会、

ワーストケース: 同会 四緑 相克の星 + 凶に同会

④この欄には被同会する星が表示されます。被同会している星の色分け吉凶表示はありません。

⑤「凡例」ボタンをクリックすると①で使われる吉凶文字シンボルと内容の一覧が表示されます。

「凡例」ボタンは[動作条件](#)で、表示をOn/Offすることができます。

設定の「方位神を鑑る」が選択されていると方位神の凡例も表示されます。

#### 4.1 後天定位、先天定位の表示

年盤、月盤、日盤、時盤は後天定位盤ですが、後天定位盤に対する先天定位盤があります。二つの盤の星の定位置は異なります。

年盤をクリックすると年盤外周の方位表示が下図のように変わります。更にクリックすると元の方位表示に変わり、クリックするたびにサイクリックが変わります。中宮の数字以外の数字部分をクリックすると次章で説明する方位のコメントが表示されてしまいますので、中宮以外の数字は外してクリックします。

表示される数字は盤上の星の定位置を示し、漢数字が後天定位盤、アラビア数字が先天定位盤を表します。年盤の同会や星の運行に対する影響を鑑る時などに利用できます。



#### 4.2 方位神選択時に十干方位の表示

方位神の回座方位は十二支か十干で定義されているため十干の方位表示が欲しくなりますが盤には十二支の表示しかありません。動作条件で方位神を有効にすると盤の方位表示に十干と一緒に表示されるようになります。



### 5. 時(刻)盤について



日本標準時(兵庫県明石:東経135度)に対する時差の設定

③ ①お住まいの地の経度 東経	139.75	度
④ ②お住まいの地の時差	19	分

本アプリの時盤には自走モードと鑑定モードがあり、①の時刻表示部分をクリックすると切り替わります。アプリ起動時は自走モードに設定され時刻表示部の背景が黄色になります。

自走モードでは、時計の当地時刻に応じて時盤が2時間ごとに更新されます。また、日替わりの23時になると鑑定日が1日進み年、月、日盤も同時に更新されます。

23時から23時59分迄はカレンダー上は当日ですが、子の刻の時刻で九星の暦の上では翌日になります。

鑑定モードでは鑑定したい時間帯を選択して時盤を作成します。

日本標準時は兵庫県明石の東経135度の時刻です。明石より東の地域の実時刻は標準時より進み、西の地域の実時刻は標準時より遅れます。時盤を使う上で忘れてはならないのがこの経度による時差です。これを忘れると時刻の境界で思わぬ結果を招くこともあります。北海道東端で約40分、沖縄で約30分の時差があり、2時間ごとに変わる時盤ではこの時差を無視できません。本アプリは時差を設定し、補正した実時刻を用いて作盤します。表示されている当地時刻は、日本標準時に時差の補正を施した実時刻になります。

各部の機能は以下ようになります。

①『**当地時刻**』、あるいは『**鑑定中心時刻**』が表示されます。当地時刻は日本標準時に対して時差を補正した時刻になります。鑑定中心時刻は『時支』に割り当てられた幅2時間の中心時刻が表示されます。23:00～1:00が『時支』の「子」に相当しますが、この場合0:00と表示されます。

自動モードと鑑定モードの切り替えスイッチも兼ねています。

②左右に鑑定対象となる時間帯が表示されます。鑑定には『時支』を用いますが、『時支』に割り当てられた時間帯となります。

子:23:00-1:00	丑:1:00-3:00	寅:3:00-5:00	卯:5:00-7:00
辰:7:00-9:00	巳:9:00-11:00	午:11:00-13:00	未:13:00-15:00
申:15:00-17:00	酉:17:00-19:00	戌:19:00-21:00	亥:21:00-23:00

鑑定時刻に対応する『時干』(十干)、『時支』(十二支)はプロフィールセクションの鑑定日情報に表示されます。

③日本標準時に対する時差を指定します。指定の一つの方法がお住まいの地の**経度**(東経)を指定することです。

経度指定は、単純に**10進数**で入力します。例えば東京なら **139.75** となります。

**度分**での入力も可能で、西経にも対応できます。東京なら **139 45'E** と入力します。

書式は、**<度表示> <半角スペース> <'付で分表示> <東経ならE、西経ならW>**  
この書式はGoogleMapなどの表記から「秒」を削った形と一緒です。

④もう一つの方法は、日本標準時との時差を**分単位**で直接指定することです。明石より西の地域の場合マイナス符号を付けて入力します。東の地域の場合はプラス符号なしで入力します。東京の場合**19分**になります。経度が15度で1時間の時差で、1度で4分になります。

※時差は③、④のどちらでも指定でき、最後に入力した欄を元にして時差が設定されます。**時差はすべて分単位**で扱っています、西経の遠隔地も分の時差で表示されます。

※時差と経度は片方を入力すると相互変換されます。時差を入力した時、経度の表示にピリオドが含まれていると経度は10進数に変換表示されます。ピリオドが無いと度分に変換表示されます。

⑤、⑥鑑定モードへの切り替えと鑑定時刻の選択をします。これらのボタンをクリックすると①の時刻表示の背景の黄色が消え、鑑定モードに切り替わります。現在の時刻は鑑定中心時刻に変わります。その後ボタンをクリックするたびに2時間刻みで鑑定中心時刻を送ることができます。

時盤の1日はカレンダー前日の23時00分から始まり、当日の23時になるまでです。九星は2時間刻みで運行し1日24時間で十二支(時支)が一周します。鑑定モードでは、鑑定中心時刻が22時から0時になると1日進み、0時から22時になると1日戻ります。

※時盤は『方位神』と『輪重吉方、同会吉方』には対応していません。また、方位の『方徳・方災・象意のコメント』はありません。

※23時近傍の時間帯で本アプリを使用していると意図しない日替わりが起きることがありますがバグではありません。自走モードになっているときに、内部時計が日替わり時刻(23:00)を迎え各盤が更新されるためです。

※自走モードではPCの内蔵時計を使用します、自動修正はしていませんので時々時間合わせをすることをお奨めします。

## 6. 方位の方徳、方災及び象意を見る



前バージョンでは、6、と7で説明する機能は二つのタブに分かれていましたが、時盤を前面に出すのに合わせて一つのタブに統合されました。それぞれ個別に説明します。

## 7. この方位の吉日はいつだ：吉方位（タブ左側）

この方位の吉日はいつだ		星、干支と性格	年間運勢	月間運勢	本日運勢	四盤掛け	方位図	豆知識	動作条件
<b>直近の吉日</b>		<b>直近の同会・非同会</b>							
『吉の選択』で選択した吉の発生時期を探索。 輪重吉方以外は方位指定で絞り込みが可能。		指定の同会または被同会の発生時期を探索。 方位を指定して絞り込みが可能。							
<input checked="" type="radio"/> ④ 直近の吉日		<input type="radio"/> 直近の同会・非同会							
<input checked="" type="checkbox"/> ⑧ 探索は、常に今日から開始		<input type="checkbox"/> 探索は、常に今日から開始							
発生年/月/日 <input type="text" value="----/--/-- (-)"/> ⑤		発生年/月/日 <input type="text" value="----/--/-- (-)"/>							
①吉の選択 <input checked="" type="radio"/> 最大吉 <input type="radio"/> 大吉以上 <input type="radio"/> 吉以上 <input type="radio"/> 輪重吉方 <input type="radio"/> 大開運日 <input type="radio"/> 年月同盤		同会の選択 <input checked="" type="radio"/> 同会星 <input type="radio"/> 被同会星 四緑木星 九紫火星							
②範囲選択 <input type="radio"/> 年&月&日 <input type="radio"/> 年&月 <input checked="" type="radio"/> 月&日 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日		範囲選択 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input checked="" type="radio"/> 日							
③方位の選択 <input type="text" value="西"/> <input type="text" value="無指定"/> ⑥		吉範囲の選択 <input type="radio"/> 大吉以上 <input type="radio"/> 吉以上 <input checked="" type="radio"/> 全吉凶							
<input checked="" type="checkbox"/> ⑦ 大開運日/年月同宮方位=吉以上		方位の選択 <input type="text" value=""/> <input type="text" value="無指定"/>							

「今日の吉方位はどちらだろう？」は方位盤の一般的な使い方です。引っ越し日が決まっている時引っ越しする方位の吉凶を鑑定するパターンです。これに対して何々の方位に引っ越しするのだけれど引っ越しの吉日（或いは凶じゃない日）を知りたいときもあります。

そんなときに役立つのがこの機能で特定の方位の直近の吉日を知ることができます。

①吉のレベルを選びます。選択肢は6つ、

- |       |                  |
|-------|------------------|
| ・吉以上  | 最大吉、大吉、吉         |
| ・大吉以上 | 最大吉、大吉           |
| ・最大吉  | 最大吉              |
| ・輪重吉方 | 輪重吉方が成立（年月）      |
| ・大開運日 | 年盤、月盤、日盤が同じ（年月日） |
| ・年月同盤 | 年盤、月盤が同じ（年月）     |

・吉以上、大吉以上、最大吉は、常に「知りたい方位」と「選択の範囲」の指定が必要です。指定した方位が指定した範囲で吉以上、大吉以上、最大吉になる**条件探索**を実行します。

・大開運日と年月同盤は、「選択の範囲」はそれぞれが年&月&日と年&月に固定されます。通常「知りたい方位」は指定せずに用いますが、特定の方位が吉になる日を探したい場合には「知りたい方位」を指定して**条件探索**を実行します。

・輪重吉方は、成立する年月と方位を求めるもので、「知りたい方位」の指定はできません。

②探索の範囲（年、月、日、等）を選択します。選択肢は6つ、

「年&月&日」、「年&月」、「月&日」、「年」、「月」、「日」の中から選びます。

重輪吉方を選択したときは「年&月」に、大開運日を選択したときは「年&月&日」に、年月同盤を選択したときは「年&月」に自動的に設定されます。

③知りたい方位をプルダウンメニューから選びます、▼をクリックするとプルダウンメニューが開きます。中宮は対象外となります、選択できません。

④このボタンをクリックすると設定条件の吉日を探索します。

探索を開始するとボタンの右に「頁をめくるイメージ」が表示されます(探索が短時間で終了すると見えません)。選択した吉や指定方位によっては探索に時間がかかることがあります、このイメージで探索動作中であることを知ることができます。また、探索を開始するとボタンの表記が『探索中断』に変わります。「頁をめくるイメージ」が表示されている時にクリックすると探索を中断できます。

⑤見つかった吉日が表示されます。2099年まで探って無ければメッセージで通知されます。

該当する吉日があるとそこで停止します。ここで再び④ボタンを押したときの動作には2種類あり、ボタン下のチェックボックスで切り替えることができます。

常に「今日」から探索するか、継続して次の吉日を探るかを選択することができます。

⑥「無指定」ボタンは方位条件をクリアするためのボタンです。

⑦大開運日、年月同盤の探索で方位を指定するときに、吉の範囲を指定するためのものです。

ver1.4までは大開運日の探索で方位を指定した場合、指定方位が大吉以上(大吉/最大吉)になる大開運日を探索していました。ver1.5からは、年月同盤の探索の実装と併せてこれを見直し、指定方位が大吉以上(大吉/最大吉)の条件を拡大して吉以上(吉/大吉/最大吉)になる大開運日と年月同盤も探索できるようになりました。

ここにチェックを入れると吉以上(吉/大吉/最大吉)の方位を探索するようになります。チェックを外すと従来との互換性が保たれ、大吉以上(大吉/最大吉)の方位を探索します。

⑧直近の吉日の探索は、常に「今日」から始める為の設定です。

最初の探索は鑑定日セクションにある鑑定日から探索しますが、継続してボタンをクリックしたときの動作が違ってきます。

ここにチェックがない時には、最初に探索した結果の翌日から探索が始まり、チェックがある時には常にカレンダーの「今日」から探索が始まります。この設定は直近の同会の設定と共通です。

※途中で吉の選択や範囲の選択の条件を変えた場合は、鑑定日セクションにある鑑定日から探索します。

※方位探索を実行すると時盤は鑑定モードに切り替わります。23時台に自走モードのまま探索すると探索結果表示が翌日になってしまうのを防止しています。

※<豆知識>より、年盤、月盤、日盤の用途目安

**年盤**: 引っ越し、長期滞在(3か月以上)、遠距離(100Km超え)4泊以上の中長期旅行、不動産購入、高額な商品や動産の購入、リフォーム、入学、入社

**月盤**: 中距離(上限100Km)3泊以下の短期旅行、中短期滞在、動産購入、修繕、入院

**日盤**: 近距離(数10Km)日帰り旅行、非日常的行動、旅行の出発日、初回の訪問や面会

**時盤**: 短距離(数Km)何か行動を起こす時間帯、ちょっとそこまで、祐気取りの時間帯などグレーゾーンになる事象の場合、両方の盤を用います。

※なお、輪重吉方を探索した場合、統合盤に輪重凶方を示す★が表示されることがあります。これは、輪重吉方、輪重凶方は同じ方位で発生し、その方位が吉なら輪重吉方、凶なら輪重凶方になるためです。

※探索を実行すると時盤は鑑定モードに切り替わります。23時台に自走モードのまま探索すると探索結果表示が翌日になってしまうのを防止しています。

## 8. この方位の吉日はいつだ: 同会、被同会 (タブ右側)

この方位の吉日はいつだ 星,干支と性格 年間運勢 月間運勢 本日運勢 四盤掛け 方位図 豆知識 動作条件

### 直近の吉日

『吉の選択』で選択した吉の発生時期を探索。  
輪重吉方以外は方位指定で絞り込みが可能。

探索は、常に今日から開始

発生年/月/日

吉の選択  最大吉  大吉以上  吉以上  
 輪重吉方  大開運日  年月同盤

範囲選択  年&月&日  年&月  月&日  
 年  月  日

方位の選択    
 大開運日/年月同宮方位=吉以上

### 直近の同会・非同会

指定の同会または被同会の発生時期を探索。  
方位を指定して絞り込みが可能。

探索は、常に今日から開始

発生年/月/日

①同会の選択  同会星   
 被同会星

②範囲選択  年  月  日

⑥吉範囲の選択  大吉以上  吉以上  全吉凶

⑤方位の選択  ⑦

「この方位の吉日はいつだ」に準ずる機能で、特定の星と同会、または特定の星に同会される(被同会)直近の年、月、日を探る機能です。同会する方位と同会する星の吉凶を指定することができます。

- ①同会か被同会の一方を選び、同会/被同会する星をプルダウンメニューで選択します。
- ②同会/被同会となる時間範囲(年、月、日)を選択します。
- ③このボタンをクリックすると同会/被同会する年、月、日を探索します。鑑定日セクションにある鑑定日から検索を開始します。⑧で常に「今日」から検索することができます。
- ④見つかった同会日/被同会日が表示されます。

該当する同会/被同会があるとそこで停止します、ここで再び③ボタンを押したときの動作には2種類あり、③のボタン下の⑧チェックボックスで切り替えることができます。

- ⑤ここに方位を指定すると、指定した方位で発生する同会/被同会を探索します。

方位をプルダウンメニューから選びます、▼をクリックするとプルダウンメニューが開きます。方位指定を解除するときは⑦のボタンで解除します。

年の同会・被同会を鑑るときは後天定位盤と年盤から導き出します。後天定位盤は星が定位に固定されていて運行しないので、同会・被同会の発生する方位も固定されます。(同会の場合は同会する星の後天定位、被同会の場合は本命星の後天定位) ver1.6から、指定された方位がその方位でないときはメッセージで注意喚起し、方位指定を結果の得られる方位に変更して同会・被同会の探索を実行するようになりました。

また、ver1.6から**中宮での同会・被同会**にも対応しました。方位選択のプルダウンメニュー先頭に中宮が追加されています。

- ⑥ここで、同会・被同会する星の吉凶を指定します。

ver1.6から吉の指定を「**大吉以上、吉以上、全吉凶**」に変更しました。「**全吉凶**」では同会・被同会星の吉凶は評価せずに探索します。

同会の場合、一つ上の盤(月盤の同会なら年盤)の星の吉凶を見ます、被同会の場合は指定した年、月、日盤の星の吉凶を見て同会・被同会の吉凶を判断します。年の同会の場合は後天定位盤との対比になり後天定位に吉凶はありませんので、吉凶指定は意味が無くなり同会だけが評価されます。

⑦「無指定」ボタンは方位条件をクリアするためのボタンです。

⑧直近の同会の探索を、常に「今日」から始めるための設定です。

最初の探索は鑑定日セクションにある鑑定日から探索しますが、継続してボタンをクリックしたときの動作が違ってきます。

ここにチェックがない時には、最初に探索した結果の翌日から探索が始まり、チェックがある時には常にカレンダーの「今日」から探索が始まります。この設定は直近の吉日の設定と共通です。

※ver1.5で探索機能に不具合が発見されましたので仕様を変更して、被同会の方位指定と星の吉凶指定の連動は廃止しました。また、星の吉凶の判定は同会/被同会する星の吉凶です。

※ <豆知識> より

ある星と同会するときその星の影響を受けます、逆にある星に被同会するとその星に影響を与えます。砕けて言うと同会の星を持つ人のコントロール下に置かれ、被同会の星を持つ人をコントロールできると言えます。

交渉ごと、頼みごと、プロポーズなど、相手の本命星を知り被同会する吉日を選び、怠り無く準備すれば良い結果が望めそうです。そのときに、出向く方位が吉であれば言うことがありません。

※探索を実行すると時盤は鑑定モードに切り替わります。23時台に自走モードのまま探索すると探索結果表示が翌日になってしまうのを防止しています。

## 9.四盤掛け(ト占)

時(刻)盤を前面に配置したので、「**四盤掛け(ト占)**」をワンタッチで導くタブを設けました。**ト占**では占おうと思った(または、占いを依頼された)年盤、月盤、日盤、時盤の星の運行を鑑みます。

時間の経過とともに九星盤(特に時盤)が変わり、占うタイミングで結果も変わり、偶然性が大きく働くこととなります。四盤掛けは、一つの目的で1回にとどめることが肝要です。同じ目的で何回も鑑るのは禁物です。また、目的を明確にしておくことも肝要です、曖昧な目的は意味が薄れます。

同会、被同会は、年、月、日、時の隣り合う盤との関係で導き出されますが、四盤掛けは一つ飛ばした盤との関係が用いられます、年と日、月と時の組み合わせになります。年盤と月盤は陰遁のみ、日盤と時盤は陰遁、陽遁し挙動が異なります。この違いから組み合わせが決められているようです。

本命星をもとに、一つおきの盤で同会星、被同会星を鑑て二つの星の相生、比和、相克で判定します。同会・被同会は4つの組み合わせがあり、第1段掛けが時盤と月盤の同会星で過去や原因を、第2段掛けが日盤と年盤の同会星で現在の状態を、第3段掛けが日盤と年盤の被同会星で経過や成り行きを、第4段掛けが時盤と月盤の被同会星で結果や未来を鑑みます。

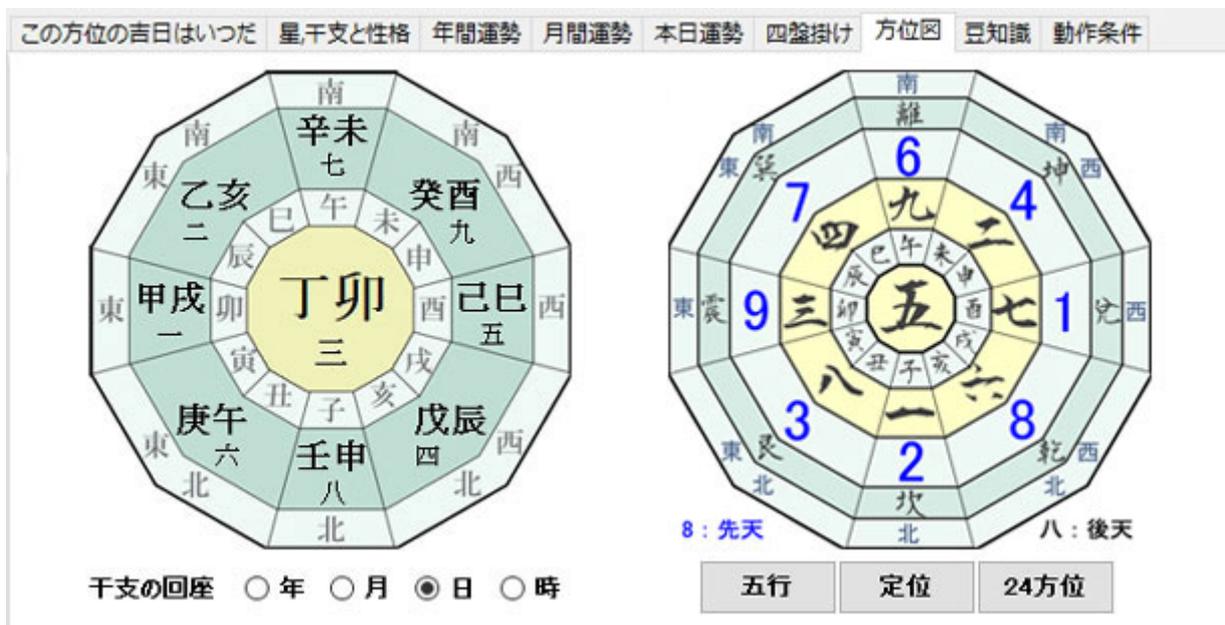
それを並べると下図のようになります。「**四盤掛け(ト占)**」ボタンをクリックすると、年月日時に対応した運行盤で、各段掛けの「**相生欄**」に同会星と被同会星の相生により「**○**、**×**」が表示されます。各段掛けの星が本命星と**相生なら「○**」で、その状態が良いことを示し、各段掛けの星が本命星と**相克なら「×**」となり、その状態は悪いと鑑るのが基本です。

この方位の吉日はいつだ					星	凶星	宮	相生
<b>四盤掛け(卜占)</b>					星	凶星	宮	相生
第一段掛け(過去、原因)	時盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
	月盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
第二段掛け(現在の状況)	日盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
	年盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
第三段掛け(経過、成り行き)	年盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
	日盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
第四段掛け(結果、未来)	月盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
	時盤	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>			

この表は運行盤が新たに作画される時に内容がクリアされるようになっています。時盤の時刻が進んだ時にもクリアされます。

設定でクリアせずに表示内容をアプリ終了まで保持することも出来ますが、卜占の趣旨からクリアすることをお勧めします。

## 10. 干支の回座、方位図タブ



このタブには、干支の回座と参考資料として五行、定位図、24方位図が表示されます。

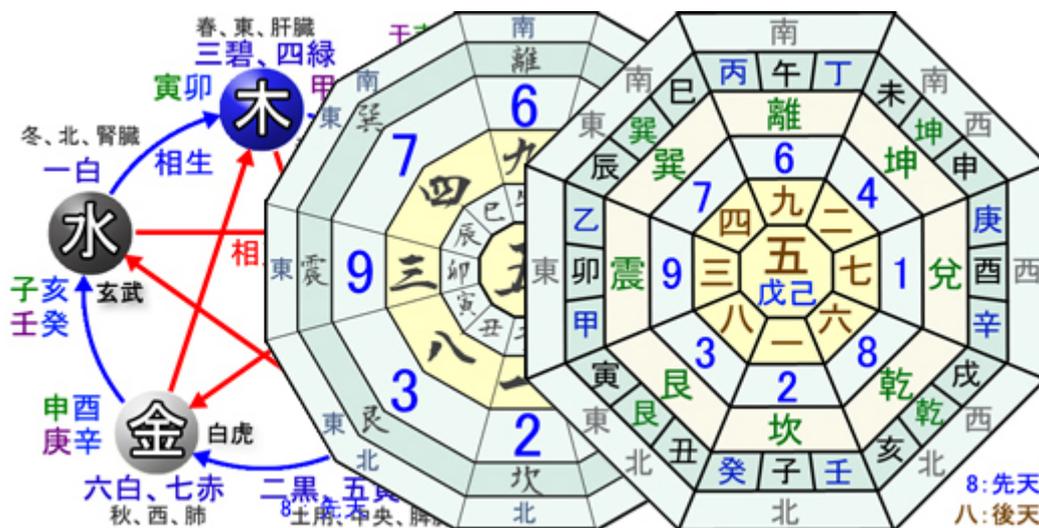
### 10.1 干支の回座

このタブの左半分では年、月、日、時別に干支の回座状況が表示されます。

年、月、日、時盤の中宮には鑑定日の星が表示されていますが、十干や十二支も一義的に決まります。盤の各方位には星が運行、回座するように干支も運行、回座しています。年、月、日、時のチェックボックスにチェックを入れると対応する江戸の回座状況が表示されます。

## 10.2方位図の表示

初歩的な図になりますが、「え〜とッ」ととっさに出てこない時もあったりします。そんなときにカンニングできるように、五行の模式図、先天定位と後天定位と宮の配置図、24方位図を選択表示できるようにしました。



五行

定位

24方位

## 11. 動作条件タブ

この方位の吉日はいつだ	星干支と性格	年間運勢	月間運勢	本日運勢	四盤掛け	方位図	豆知識	動作条件
<input checked="" type="checkbox"/> ① マルチユーザー (ドキュメント¥_9Star¥UserList.txt)	<input checked="" type="checkbox"/> ⑪ <input checked="" type="checkbox"/> アプリ起動時の統合盤初期位置:トップをそろえて左に隣接	<input checked="" type="checkbox"/> ② 運行盤の外側にその方位の吉凶を識別文字で表示	<input type="checkbox"/> ⑫ <input type="checkbox"/> 四盤掛け(卜占)タブの表示内容を次のクリックまで保持する	<input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> 吉凶種別文字の凡例表示ボタンを表示する	<input type="checkbox"/> ⑬ 盤 Font	<input type="checkbox"/> ⑭ 象意Font	<input type="checkbox"/> ⑮ <input checked="" type="checkbox"/> Print Screen でキャプチャー <input type="checkbox"/> 運行盤のみ <input type="checkbox"/> 上半分	<input type="checkbox"/> ⑯ 保存Folder
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 運行盤九星数字にその方位の吉凶に合わせて着色 最大吉 大吉 吉 凶 大凶	<input checked="" type="checkbox"/> ⑬ 衡山毛筆フォント行書	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 凶殺方位の評価に加える <input checked="" type="checkbox"/> 相剋 <input checked="" type="checkbox"/> 土用殺 <input checked="" type="checkbox"/> 月命殺 <input checked="" type="checkbox"/> 月命的殺 <input checked="" type="checkbox"/> 日破 <input checked="" type="checkbox"/> 時破	<input checked="" type="checkbox"/> ⑭ Meiryoke_PGothic 11.25	<input checked="" type="checkbox"/> ⑥ 四六中宮(水火殺)以外の定位対冲も評価する	<input checked="" type="checkbox"/> ⑮ <input checked="" type="checkbox"/> Print Screen でキャプチャー <input type="checkbox"/> 運行盤のみ <input type="checkbox"/> 上半分	<input checked="" type="checkbox"/> ⑯ 象意Font	<input type="checkbox"/> ⑰ 日本標準時(兵庫県明石:東経135度)に対する時差の設定	<input type="checkbox"/> ⑰ 保存Folder
<input checked="" type="checkbox"/> ⑦ ユーザーの年齢に関係なく小児殺を表示(月盤)	<input type="checkbox"/> ⑱ 特別な吉凶方位 <input checked="" type="checkbox"/> 十二支本命殺、対冲(凶) <input checked="" type="checkbox"/> 輪重吉方/凶方 <input checked="" type="checkbox"/> 大三合吉方 <input checked="" type="checkbox"/> 同会吉方	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧ 当日の三合枠を強調表示 <input type="checkbox"/> 三合局選択 ▶	<input type="checkbox"/> ⑲ ①お住まいの地の経度	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨ 特別な吉凶方位 <input checked="" type="checkbox"/> 十二支本命殺、対冲(凶) <input checked="" type="checkbox"/> 輪重吉方/凶方 <input checked="" type="checkbox"/> 大三合吉方 <input checked="" type="checkbox"/> 同会吉方	<input type="checkbox"/> ⑲ ②お住まいの地の時差	<input type="checkbox"/> ⑲ 象意Font	<input type="checkbox"/> ⑲ 日本標準時(兵庫県明石:東経135度)に対する時差の設定	<input type="checkbox"/> ⑲ 保存Folder
<input checked="" type="checkbox"/> ⑩ 方位神も鑑る <input type="checkbox"/> 天道 <input type="checkbox"/> 年神を月、日盤に運行			<input type="checkbox"/> ⑲ ①お住まいの地の経度		<input type="checkbox"/> ⑲ ②お住まいの地の時差		<input type="checkbox"/> ⑲ 日本標準時(兵庫県明石:東経135度)に対する時差の設定	<input type="checkbox"/> ⑲ 保存Folder

チェックボックスにチェックされたとき、ここで述べる機能が有効になります。

### ①マルチユーザー対応/4ユーザー対応の切り替え

ここにチェックを入れるとマルチユーザー対応となります。

マルチユーザー対応を選択するとMyDocumentに \_9star フォルダが作成されます。

そこに、ユーザーリストとして UserList.txt の名前でテキストファイルが生成されます。

ユーザープロフィール表示下のボタンの表示が変わります。

4ユーザー時: 「ユーザー登録/情報の変更」  
マルチユーザー時: 「ユーザーの選択/登録」

また、ユーザー名の左の「No」欄が、4ユーザー時: 「1-5」のユーザー番号、マルチユーザー時: 「M」となります。同時にマルチユーザー時はプルダウンの▼表示が消えます。

## ② 運行盤の外側に吉凶種別を文字シンボルで表示する

運行盤の外側周辺に各方位の吉凶要素を文字シンボルで表示します。

## ③ 吉、凶の凡例表示ボタンを有効にする

吉凶要素文字シンボルの凡例ボタンを表示します。凡例ボタンをクリックすると文字シンボル一覧が表示されます。

## ④ 運行盤の九星数字の色を吉凶に合わせて色替え

運行盤の九星数字の色を吉凶に合わせて変えます。

青: 最大吉、緑: 大吉、黒: 吉、暗赤: 凶 (避けたい凶)、赤: 大凶 (絶対避けたい凶)

## ⑤ 凶殺方位の評価に加える

流派により、月命殺、月命的殺、日破、時破、相剋星、土用殺の扱いが異なることがあります。本アプリではこれらの扱いを個々に設定することができます。

チェック有りで凶方位として扱います。推奨は全部チェックです。

## ⑥ 四六中宮(水火殺)以外の定位対冲を全て表示する

四六中宮の水火殺は一(水)と九(火)に関わる定位対冲の一つですが特に注意が必要なので水火殺として独立して扱っています。

定位対冲の扱いは流儀により大きく異なるため、設定を設け全ての定位対冲を扱うか、水火殺のみを扱うかを選択出来ます。

## ⑦ ユーザーの年齢に関係なく小児殺を表示する(月盤のみ)

通常、ユーザーが数え歳で12歳以下の場合には小児殺を考慮する必要があります。

身内に数え歳で12歳以下のお子さんがある場合、小児殺も考慮して鑑定する必要がありますのでここにチェックします。

## ⑧ 当日の三合枠を強調表示

年支、月支、日支とそこから数えて5番目、9番目の干支の組み合わせが三合になります。ここにチェックを入れておくと鑑定日の年支、月支、日支に対応した三合方位に強調枠が表示されるようになります。



### ⑧-1 局の選択

鑑定日に応じて変わる三合の強調表示を一つの局に統一して強調表示するための設定です。

ここにチェックを入れると、送りボタンをクリックするたびに三合の4種類の局(木局、火局、金局、水局)が順送りに切り替わり、「当日」の表記が「木局」、「火局」・・・と変わります。三合法を実行するときにその局の方位を鑑るのに便利です。

### ⑨ 特別な吉凶方位

鑑定の幅を広げるために次のような吉凶方位も鑑ることが出来ます。設定で個別にOn/Offが可能です。

#### ⑨-1 十二支本命殺、对冲、害

生まれ年の十二支に対する本命殺、对冲、害の凶方位になります。

对冲は自分の十二支からか添えて7番目の十二支が運行する方位になります。

害は、子⇔未、丑⇔午、寅⇔巳、卯⇔辰、申⇔亥、酉⇔戌の相対する関係から、生れ年の十二支に相対する十二支が運行する方位になります。

いずれも凶方位になります。

#### ⑨-2 輪重吉方

年盤と月盤の中宮性が一致するときに現れる吉方位で、取る方位と後天定位盤、先天定位盤を用いて導き出します。吉効果が通常の吉の60倍とされています。

#### ⑨-3 大三合吉方

年支、月支、日支から数えて5番目(1月、4月、7月、10月は9番目)の干支が大三合吉方になります。ここにチェックを入れておくと盤面の干支部分の大三合方位に青丸も表示されるようになります。青丸はその方位の吉凶には関係なく表示されます。

#### ⑨-4 同会吉方

本命星が相生の星に同会し、その相生の星が盤上で吉方位に運行しているときにその方位が同会吉方となります。その方位を用いると12倍の吉効果があると言われています。

### ⑩ 方位神も鑑る

方位神を鑑定に加える設定です。対象となる方位神は、天道、歳徳神、歳禄神、天徳神、月徳神、金神、太歳神をはじめとする八将神です。

※「方位神の吉凶」は、各方位の吉凶判定には寄与せず独立しています。方位神の各方位への作用はユーザーの判断に委ねています。

この設定にチェックを入れると

盤の方位表示に十干が併記されます。戊、己は方位盤には表示されませんが、土の精で中宮に隠れています。斜め45度の方位には八卦/傾斜宮が表示されます。



・凡例表示に方位神の文字シンボルが追加表示されます。

天(天道)、恵(歳徳神)、禄(歳禄神)、て(天徳神)、つ(月徳神)、金(金神)、太(太歳神)、将(八将神)の文字シンボルが追加表示されます。

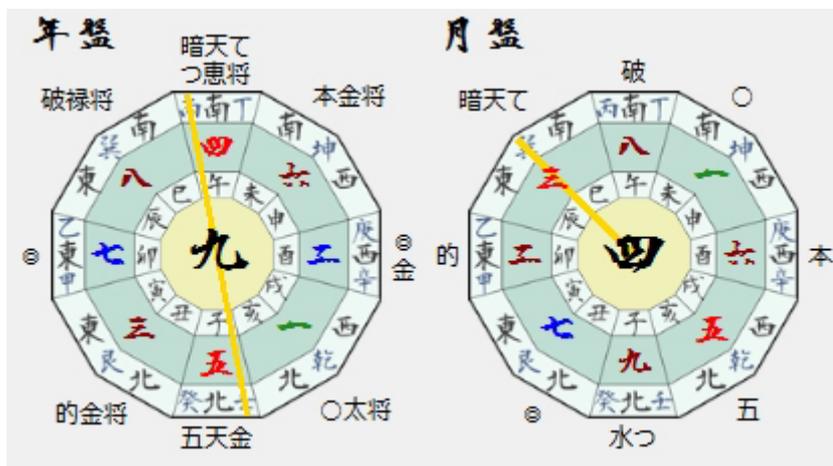
・方位の吉凶コメントの最後に

「----この方位神(々)の吉凶作用 ----」の表記に続き =方位神の名前:吉凶作用 の様式で方位神の吉凶作用が表示されます。「年の神」の場合、その回座方位が名前に続いて/で区切って表示されます。

指定方位の方徳、方災、象意	X ←
<p>八白土星 が 東北 に運行しています。</p> <p>この方位は【凶】方位です ・月命殺:原因不明の病気に苦しむ方位。移転や増改築に用いてはいけません。</p> <p>この方位には、次のような方災が考えられます</p> <p>好ましくない変わり目、節目が訪れる。 仕事、事業が途中で打ち切られる。 家庭内の問題から、最悪一家離散の危機。 相続人に関わる問題が発生する。 家族、親戚、朋友が原因で損害を受ける。 土地、家屋などの不動産や貯蓄を失う。 貸したお金が戻らなくなる。 賭け事、投機にお金を使い散財する。 強欲となり、迷いを生じ損失を招く。 骨、筋肉、関節の病気に注意。</p> <p>-----この方位の神(々)の吉凶作用----- =歳徳神/艮:建築、普請、結婚、商取引、移転、旅行で吉。本命星と同座すれば最大吉。</p>	<p>【東北(八白)】(止、強欲) 0, 5 土(山)の精、冬、陽の土、蓄積、年始、節目、変わり目、変化、曲がり角、少年、後継者、相続、親戚、知己、故郷、不動産、財産、強欲、ケチ、迷い、遅れ、両替、変化、転居、終、始、終始、停止、完了、中止、打切り、廃業、断絶、全滅、閉店、戻す、満期、開始、開業、復活、再起、復職、復縁、甦る、出発、発送、改革、改造、交換、切り替え、引き継ぐ、接続、連結、移転、交代、貯蓄、売買、など</p> <p>【八白土星】(止、強欲) 0, 5 土(山)の精、冬、陽の土、蓄積、年始、節目、変わり目、変化、曲がり角、少年、後継者、相続、親戚、知己、故郷、不動産、財産、強欲、ケチ、迷い、遅れ、両替、変化、転居、終、始、終始、停止、完了、中止、打切り、廃業、断絶、全滅、閉店、戻す、満期、開始、開業、復活、再起、復職、復縁、甦る、出発、発送、改革、改造、交換、切り替え、引き継ぐ、接続、連結、移転、交代、貯蓄、売買、など</p>

### ⑩-1 天道

年盤の天道は対角する2つの方位を貫くように現れます。ここにチェックを入れると年盤、月盤の天道の方位を示す直線が描画されます。



## ⑩-2 年神を月盤、日盤に運行

多くの方位神はその年の吉凶を司る年の神で、方位神の運行する方位は十干あるいは十二支で決まります。ここにチェックを入れると、その十二支あるいは十干を使い方位神が月盤、日盤、時盤を運行するのを鑑ることができます。月盤、日盤、時盤に方位神の文字シンボルが表示され、方位の吉凶コメントに方位神のコメントが記述されます。

## ⑪ アプリ起動時の統合盤初期位置: トップを揃えて左に隣接

統合盤の初期位置を固定する設定です。ここにチェックを入れるとアプリ立ち上げ時、統合盤はアプリ画面とトップ位置を揃えて、左隣に接するように配置されます。

チェックをしない時には前回の表示位置が再現されます。

## ⑫ 四段掛け(卜占)タブの表示内容を次のクリックまで保持する

四段掛け(卜占)の表示内容は年月日時盤の内容と直結しています。年月日時盤が変われば表示内容は意味がなくなります。年月日時盤が変わるとその表示内容をクリアするのが基本ですが、四段掛けの内容を消さずに置きたいケースを考慮し、アプリ動作中は次に四段掛けボタンが押されるまで表示を維持することができます。

## ⑬ 盤フォント

運行盤で使用する漢数字のフォントを指定します。(文字サイズは変更できません)

デフォルトで「HGP行書体」に設定されています、このフォントのままキャプチャした画像を再利用すると著作権侵害の恐れがありますので注意が必要です。

選ぶフォントによっては表示のバランスが崩れることがあります、アプリ使用に支障のないフォントを選んでください。

## ⑭ 象意フォント

ボタン表示は「象意フォント」とありますが、運行盤以外の文字のフォントの設定になります。デフォルトで『MS UI Gothic, 9.75pt』に設定されており、⑧の運行盤フォントとは独立しています。

操作ボタンや機能表示のフォントサイズは固定で変更できませんが、本書5.方位の「方徳、方災及び象意を見る」のところの説明している「方徳・方災・象意」の文字と、「星、干支に見る性格」、「年間運勢」、「月間運勢」、「当日運勢」、「豆知識」の各タブで表示される文字はフォントサイズが適用されます。

但し、盤外周の吉凶シンボル表示、「動作条件」タブの表示は選択するフォントによっては表示がはみ出すなどして見にくくなる場合があります。これを回避するために、盤外周の吉凶シンボル表示と

「動作条件」タブ表示のフォントは『Meiryoke\_PGothic』か『MS UI Gothic』に限定しています。見やすさから『Meiryoke\_PGothic』がお奨めですが、『象意フォント』にこれ以外のフォントを選択した場合、「動作条件」タブと盤外周の吉凶シンボルのフォントは強制的に『MS UI Gothic』に設定されます。なお、本書の説明図のフォントは『Meiryoke\_PGothic』によるものです。

※**アプリ作者からのご提案**、作者は象意フォントとして『Meiryoke\_PGothic』を使用しています。きれいなフォントで視認性が格段に良くなります。デフォルトでWindowsにはインストールされていないのでWebからダウンロードしてインストールする必要があります。(Web検索で「Meiryoke フォント」で検索するとヒットします。)

具体的には、Windowsの「メイリオ」フォントをベースに等幅フォントへ改造します。次のサイトを参考にして『Meiryoke\_PGothic』を作成し、インストールして綺麗なフォントでご使用ください。

Windowsバージョンとの対応 <https://meir000.github.io/Meiryoke/>

変換の方法 <https://qiita.com/uhooi/items/43c9fcb7b5b59bc613a4>

## ⑮ [PrintScreen]で盤面キャプチャ

キーボードの[PrintScreen]キーを押してアプリ画面全体のキャプチャができます。

「運行盤」にチェックすると、年、月、日、時の運行盤部分のみをキャプチャすることができます。「上半分」にチェックすると、アプリ画面の上半分(運行盤と送りボタン)がキャプチャできます。キャプチャ画像のファイル名は、「Star9\_」に続けてユーザー名、鑑定日、キャプチャ時刻の組み合わせで自動的に決まります。

ファイル名の例

ユーザー名: 日本太郎

鑑定日: 2030年12月10日

キャプチャした時刻: 12時34分56秒 の場合

ファイル名は、Star9\_日本太郎\_2030\_12\_10\_123456.jpg となります。

## ⑯ キャプチャ画像保存フォルダ

アプリ画面のキャプチャ画像の保存場所を指定します。

## ⑰ 日本標準時との時差を設定する

日本標準時に対する時差を指定します。一つの方法がお住まいの地の経度(東経)を指定することです。お住まいの地の経度はネットの『あちこち方位』 <https://h200.com/houi1/> やアプリのGoogleEarthからピンポイントで得ることができます。

経度指定は、経度を**10進数**で入力するか**度分表記**で入力します。西経の地域を指定する場合、10進数で指定するのは面倒なので度分表記をお使いください。5. 時(刻)盤について の③を参照してください。

もう一つの方法は、日本標準時との時差を**分単位**で直接指定します。明石より西の地域の場合マイナス符号を付けて入力します。東の地域の場合はプラス符号なしで入力します。

※時差は経度、時差のどちらでも指定でき、入力してリターンキーを押すと更新されます。片方に入力してリターンキーを押さず他方にも入力してリターンキーを押した場合には、経度が優先されます。

## 12. その他のタブ

・「干支に見る性格」は十干、十二支、本命星及、蔵気及び傾斜宮から類推される性格を述べて

います。

・「年間運勢」、「月間運勢」、「当日運勢」は本命星の回座位置と同会する星から類推される運勢を述べています。

コメントの冒頭に表示される☆は運氣メーターとなります。最大4個で多いほど運氣が高いことを示しています。

・「一言豆知識」は九星気学の初歩的な知識を述べています。

右クリックすると登録されているタイトル一覧が表示され、ここから選んで表示することができます。

## 13. さいごに

本アプリはシェアウェアアプリとして、1ID-1PC契約で提供させて頂いています。複数PCへのインストールはご遠慮くださるようお願いします。

ユーザー登録をしなくても「年」に関する機能は使用できます。お使いのPC上での動作確認にご使用ください。この場合インストール数の制限はありません。